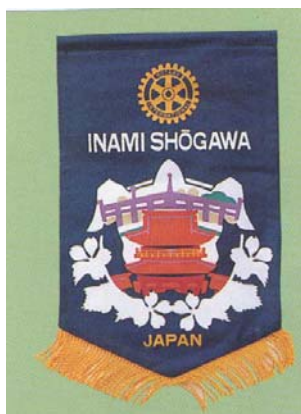




RI 第2610地区 井波庄川ロータリークラブ会報

2006-07年度 No.24 5月2日発行

事務局 〒932-0211 富山県砺波市庄川町示野 121 リプロ内

TEL&FAX 0763-82-4318、inashorc@athena.ocn.ne.jp

URL <http://www.ftake.com/inasho-rotary.htm>

2006-07年度 会長 上田 昭二、幹事 河合 耕一

2006-07年度 RI テーマ



「率先しよう」

(ウィリアム・B・ボイド会長)

~~~~~  
本号目次 ①「2007年良い歯の日キャンペーン」 ②4月25日第1372回例会記録 ③「南砺の山々を守ろう！」植樹祭

### 例 会 記 録



### 「2007年良い歯の日キャンペーン」

#### ① 「2007年良い歯の日キャンペーン」

平成19年4月18日(水) 井波「聖徳幼稚園」

1. 上田会長挨拶…「聖徳幼稚園の良い子の皆さん、今日は。ロータリークラブの人たちが、みんなが元気で大きくなれるように、プレゼントを持ってきました。後でお楽しみにしてください。」

山本会員…「今日は何の日かな？今日は良い歯の日です。みんなが健康な歯で元気に暮らせるよう、紙芝居や歯磨き体操をしに、来ました。しっかり聞いてください。むし歯をなくし、美味しくなんでも食

べられるようになりましょう。あとからついたばかりのお餅を楽しみに！」



## 2. 紙芝居「おしえてフッソマン フッソってなあに」

あらすじ：幼稚園に通う子供が、フッソマンと一緒にタイムマシンに乗って、太古の地球へタイムとラベルをするお話。フッソは地球が誕生したときから存在している元素で、あらゆるものに含まれていて、私たちの身体にもなくてはならない大切な栄養素である事を知るというお話。……いつもフッ化物洗口をしている年長児や年中児にとって、身近なフッ素の話なので、一生懸命に聞いていました。



## 3. 歯磨き指導

大きな歯ブラシと顎模型を使って、口の中を見て、歯や歯ぐきを隅々まで磨く事を、子供たちは学んでくれました。



## 4. 上田井波庄川ロータリークラブ会長から、福富園長へ歯ブラシの贈呈



## 5. 講話…山本武夫会員

良い歯の日の説明と、子供たちへの三つの約束をしました。フッ素でむし歯予防と、食べたら歯磨き、そして、好き嫌いせず何でも食べようという三つ。そのご褒美に、

餅つきをして、つくたての餅を食べてもらいます。」



## 6. 餅つき体験

聖徳幼稚園では久しぶりの餅つきということで、園児たちは、上田会長や山本会員と一緒に杵を持って、初めてもちつきを経験しました。



ちょうど、瑞泉寺に観光に来ていた台湾の家族連れが珍しいと見学に来られ、小さい子に餅つきを体験してもらい、つくたての草餅をプレゼントしました。思わぬサプライズ国際交流でした。



## 7. つきたて餅提供

井波庄川ロータリークラブ会員の川那辺さんところでよくつきあがってきた草餅なので、むらもなく程よいつき加減で、きな粉や小豆のついたお餅を、園児や参加者みなでご馳走になりました。





## 会員参加者(敬称略)

上田会長、河合幹事、三角エレクト、木村、小西、三谷、小林、横川、横山幹、高瀬、助田、山本、真田事務局、川那辺さん長男、川那辺夫人、小西夫人、山本夫人、

And You (あゆ) の会スタッフ：石黒、天池、宮本、紺野  
~~~~~

② 第1372回例会

平成19年4月25日(水)井波文化センター例会場

1. 点鐘…上田会長
2. ソング「我等の生業」
3. ゲスト：三吉志代子さん「ロータリーソング」紹介者：山水孝信会員
4. 会長の時間…「本日の例会は大変出席者が少なく(11名、内早退3名)、異例のことです。先週の良い歯の日キャンペーン、木村会員の発想で、餅つきをしましたが大変好評でした。台湾の人が餅つきをしていき、良い国際交流になりました。また、観桜会は長岡の桜が最高でした。」



5. 幹事報告…河合幹事「①29日は南砺の山々を守ろうと、井波閑城寺でドングリの苗を植樹します。井波庁舎から9時半をスタートに20分おきにバスが出ます。②5月27日から、横山豊介彫刻展が砺波市美術館であり、」6月の例会を一回鑑賞会にして、例会を砺波で行う予定です。」
6. 委員会報告…①山本会員「良い歯の日キャンペーン」お礼。HPに写真を掲載しています。②河合幹事「南砺の山々を守ろう！」パンフレットができました。

7. ニコニコBOX…後述

卓話…三吉志代子さん

「ロータリーソング」

「それでこそロータリー」や「歓迎の歌」、「結婚記念日のうた」などを指導していただきました。

もう何度も来ていただいて、指導をしていただいているのですが、相変わらず上手に歌わせて頂き、終わると大変うまくなった様な気がします。



ニコニコBOX(本日7名)

上田会長…三吉さんようこそ。歌の知らない会員をしつかり指導してください。観桜会の写真、お礼。

山水会員…結婚祝、お礼。三吉さん、ようこそ

助田会員…例会欠席お詫び。先日いいことがありました。

小西会員…観桜会の写真、山水・山本・三谷・河合さんへお礼。早退お詫び。

斉藤彰会員…欠席お詫び。

高瀬会員…観桜会の写真、山水・山本さんへお礼。

山本会員…①良い歯の日のお礼。②三吉さんようこそ。昨年は失礼しました(計画を入れながら、キャンセル)③山水さん写真お礼。

② 「南砺の山々を守ろう！」植樹祭

平成19年4月29日(日)井波・閑乗寺高原

NPO法人 南砺の山々を守る実行委員会が主催し、北日本新聞社、南砺造園業組合が共催で、南砺市・とやま緑化推進機構が後援して、今年で3回目の植樹祭が、閑乗寺高原で開催されました。井波庄川ロータリークラブでは、河合耕一会員が事務局をされている関係もあり、1回目のIOXアローザ(福光)や昨年・2回目の桜が池(城端)に続いて、今回も協賛をしています。

クマ出没が話題になって、丸2年以上経ちましたが、その主因は、餌になるドングリの木が枯れたことです。枯れた原因は、今まで南にいたカシノナガキクイムシが北上し、ナラ菌を持ち込んだ事によります。菌は、ミズナラなどのドングリの木の内部から壊死させて、水や養分を吸収できなくして、枯らしてしまいます。

こんな木は早めに伐採して、廃木を炭にして防臭剤などに利用されています。そして、伐採したところや、広葉樹の少ない場所に、新たにキクイムシに強いドングリの苗を植えて山を守ろうとする活動が今回の植樹祭です。(南砺の山々を守る実行委員会のパンフレットより内容抜粋)



実行委員会事務局として、大繁忙の河合幹事

当日は、好天にも恵まれ、昨年を大幅に上回る約850名の参加がありました。開会式では聖徳幼稚園園児の楽器演奏があり、桃野実行委員長の挨拶や溝口南砺市長や梅沢北日本新聞社社長の祝辞などがありました。その後、閑乗寺高原の展望台から上方に400mほどの平地に約1000本のドングリの木の苗が植えられました。



井波庄川ロータリークラブからも会員数名が参加、植樹を行いました。帰りには、廃木の炭から作られた作品の展示を見たり、ブタ汁を食べて解散となりました。今後とも、RCとして、この活動が無事続けられる事を見守り、支援していくことが大切であると感じました。

【編集後記】

4月は、井波庄川ロータリークラブの重要な活動が重なります。「良い歯のキャンペーン」と「南砺の山々を守る運動」です。後者は、マスコミの理解と協力で、大変大きな運動の輪が出来上がりました。前者も、少しずつ、活動の輪が大きくなっていけばいいと期待を持っています。ご支援ください。(山本武夫)